

# Life-changing Learnings

人生を変えた、学びの記憶。

好きなことは、  
武器になる。

高校時代、実習やロボット部の活動でものづくりやプログラミングをしていたときのこと。数学や物理の内容が何度も何度も出てきました。中学校までの勉強で出会った数学や物理は「テストのために勉強するもの」という印象が強かったのですが、科技校でプログラミングや制御、電子回路、画像処理といった分野で使われていることを知り、数学や物理が一気に身近なものになりました。

また、数学や物理はものづくりに欠かすことのできない学問であることも知り、例えばプログラミングが好きだからプログラムだけ勉強すればいい、というわけではなく、広く学ぶことの大切さも痛感しました。

現在では、大学で研究活動をする傍ら、趣味で迷路探索ロボットを製作してコンテストに出場しています。科学技術高校の実習や部活動での経験があったからこそ、今があると思います。

好きなことを好きなだけで終わらせない、好きを生かしていつか社会に貢献したいと考えている皆さん。

科学技術高校で、「好き」を「武器」に変える第一歩を踏み出してください！

## 瀬谷 勇太

14期生 | 平成28年度卒 |

芝浦工業大学 システム理工学部 電子情報システム学科

科学技術高校在学中からロボットについて実践的な知識を深め、大学進学後は自立型ロボットの開発を行う。第34回全日本学生マイクロマウス大会<sup>※1</sup>において「マイクロマウス競技」と「クラシックマウス競技」の2部門で準優勝した。

※1 マイクロマウス競技は、参加者自らが作った自立型ロボットが自律的に迷路を探索し、ゴールまでに達する最短時間を競う競技。



瀬谷くんの活躍は  
＼こちらから！／



▲大会で準優勝した機体。マイクロマウス競技の開発を行う上で資金を貯めるため、日々の講義の傍らアルバイトもしている。

